

墨田区議会 Liberal Democratic Party 自由民主党だより



■発行/墨田区議会自由民主党(墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/木内 清 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

墨田区会計予算

予算総額
1,746億円

すみだの“夢”次のステージへ
着実に進める予算として
内訳

一般会計予算
1,195億円

国民健康保険特別会計
2,686億円

介護保険特別会計
2,259億円

後期高齢者医療特別会計
57億円

1:子育て
●在宅の子育て世帯が地域で安心して子育てができるよう、子育てひろばを整備します。
約2億4,000万円

●待機児童対策として旧家庭センター跡地に子育て支援施設を整備します。
約3億2,000万円

2:出産・子育て応援事業
●産後ケア事業と新生児聴覚検査用助成
約1億2,000万円

3:防災対策
●墨田区事業継続計画(BCP)地震編の改定
約4,000万円

●学校屋内運動場への空調設備整備費 平成31年度、中学校2校
約2,800万円

4:児童虐待対応強化事業
●都区の役割を踏まえた連携強化や弁護士との連携
約680万円

5:事業承継関連について
●融資制度の創設、事業承継支援資金、環境改善資金等
約1億5,000万円

6:北斎を通じた文化芸術プロモーション
約3,500万円

7:公園・児童遊園の整備
約2億2,700万円



沖山 仁委員長 瀧澤 良仁議長



田中邦友、坂井ユカコ、しもむら緑、加藤拓、中沢えみり、佐藤篤、福田はるみ、木内清、坂下修、樋口敏郎

平成31年度墨田区会計予算に賛成しました。

●**財政の見通しについて**
平成31年度一般会計予算は、歳入面では人口増により、対前年度比で特別区民税が約4.5億円増、特別区交付金は景気の引続きの浮揚等により約16.9億円増といった結果となった。他方で、法人住民税の一部国税化や消費税の清算基準の見直しの影響やふるさと納税による減収、また歳出面では、幼児教育・保育の無償化や高齢化に伴う民生費の増加など、増加トレンドは続くと思われ、財政全体としては厳しい状況が続く。自民党は、後世に負担を残さない、持続可能な財政運営を第一目標に掲げ、後期基本計画に入る段階での財政推計を注

●**学校屋内運動場への空調設備整備について**
自民党はこれを、区議選における会派マニフェストの最重要項目として位置付けている。この間、答弁から明らかになったことは、①ガス式を導入すること、②災害

●**公の施設のあり方について**
①すみだトリフォニーホールについては、平成29年に開館20年を迎え、大規模修繕が予定されている。これにあたっては、民間活力の十分な活用を求める。
②すみだ北斎美術館は、開館の際の大 きな条件の一つだった公開承認施設の認定については、認定の要件である重要文化財の展示が一度も行われていない。早急にこれを行い、認定に向けた具体的な行動をとることを求める。
③すみだ健康ハウスについては、施設の故障により、廃止された。この施設は墨田

●**観光施策について**
すみだ観光まちおこしが大幅に減少している現状を踏まえた事業の見直しや、そもその場所の再検討、区内循環バスにおける生活利便性の向上など、住民視点に立った観光施策が必要だ。観光協

意見開陳

墨田区議会議員
佐藤 篤

●**職員の人件費について**
平成30年特別区人事委員会勧告では、9,671円のマイナス勧告でしたが、区長はこの勧告を受け止めつつも、勧告に従わず、現行の給料を維持しました。これは、労働基本権の制限と代償措置としての人事委員会制度という、公務員労働法制の趣旨を根幹から揺るがす事態で、議会や区民に対して十分な説明が求められる。区長の言う「優秀な人材の確保」という趣旨は理解できるが、勧告を二度受け入れた上で、善処する方法もあつたのではないかと思案している。区議会では今後、特別区人事委員会を参考人として招致して、十分にその適正性を議論することとする。

時にガスが遮断した場合の使用できないということだ。この点について区長が「ゼロベースで検討し直す」と答弁したことには評価するが、区長が「猛暑と災害の両方に対応する」と答弁したように、これにしっかりと沿って整備すべきだ。また、屋内運動場の屋根の改修、断熱対応も併せて検討し、これをした場合としない場合のランニングコストについて、費用対効果の検証を必ず行うべきだ。

●**子どもを巡る施策について**
①幼児教育・保育の無償化については、私立幼稚園入園料及び保育料補助金並びに認証保育所保育料負担軽減助成金ほか、これまでの制度との整合性が問題となる。こうした問題への対処とともに、保護者の理解促進に全力で取り組むことを望む。
②児童クラブについては、保育所待機児童問題と同様に、次なる喫緊の政治課題となっている。公設の児童の拡充はもとより、民力を使った定員確保策を検討すべきだ。墨田区私立児童クラブ事業補助要綱の見直しを含めた早急な検討を求める。

●**大学誘致について**
専門職大学及び千葉大学の開学を控え、大学誘致の効果をしっかりと検証して、区民に示すように求める。特に、資料の減免に際して、それ以上の教育的、経済的な効果がしっかりと出るような施策の展開と情報の公開を求める。例えば、学校との教育連携や、学会等のMICEの誘致、学生食堂の運営や図書購入等に際しての区内企業の活用などである。また、将来活用地や旧中小企業センターの地域との共同利用の方策については、地元協議会との議論を早急に検討するよう求める。

会と区の適切な役割分担を踏まえた施策の見直しを求める。
③児童相談所の移管については、本事業はもとより、認可保育所の許可権限や認可外保育施設の指導・調査権限などの児童相談所設置区事務のインパクトが大きい。これに係る予算や人員配置について考えることは、都区間の協議を行うためにも必要だ。本区としてしっかりとした方針を固めるよう求める。
④不登校児童・生徒対策については、この間、残念ながら数が増えている状況である。新規予算としてメンタルフレンドの導入が提案されたが、専門家や学校関係者、地域住民による支援とともに、子どもが教育を受ける権利を保障するための更なる支援の拡充を求める。
⑤在宅子育てについては、パートやアルバイトをしながら子育てをする保護者や、保護者のレスパイトを推進するために重要な施策だ。一時預かり及び定期利用保育の大幅な拡充を求める。

瀧澤良仁議長、坂下修議員、 中沢えみり議員が 今期で勇退します。

年齢を感じない柔軟な発想と政治感覚、12期48年の議員生活から、私達は多くのことを学び、かけがえのない道標であった瀧澤良仁議員。

議会活動9期36年、海外行政視察の廃止など、議会や議員のあり方を常に厳しく問うていたが、感情豊か人間味に溢れた坂下修議員。

英国の教育生活を基に、2期8年ながら幼児、障害児、国際理解教育の重要性を広い視野で、熱く問いかけていた中沢英美里議員。

お三方の今後に幸多かれと心から祈ります。



瀧澤 良仁



坂下 修



中沢 えみり

We Take Action! 私たちは実現します!

すみだ区議会 自由民主党 所属議員紹介



田中 邦友

- 監査委員 ● 予算特別委員会
 - 地域子ども文教委員会
 - 災害対策特別委員会
- ☒ 八広1丁目39番17号
☎ 03-3616-7014



木内 清

- 幹事長・議会運営委員会委員長
 - 予算特別委員会
 - 区民福祉委員会
 - 都区制度改革等特別委員会
- ☒ 亀沢2丁目12番3号501号室
☎ 090-3060-8434



坂下 修

- 企画総務委員会委員長
 - 災害対策特別委員会
- ☒ 向島3丁目18番10号
☎ 03-3625-1810



瀧澤 良仁

- 墨田区議会議長
 - 産業都市委員会
 - 災害対策特別委員会
- ☒ 墨田5丁目33番4号
☎ 03-3611-4003



中沢 えみり

- 副幹事長・議会運営委員会
 - 産業都市委員会副委員長
 - 災害対策特別委員会
 - 予算特別委員会
- ☒ 堤通1丁目5番9号
☎ 080-5008-9930



福田 はるみ

- 企画総務委員会
 - 都区制度改革等特別委員会
- ☒ 業平4丁目5番16号
☎ FAX03-3618-6125



樋口 敏郎

- 副幹事長・議会運営委員会
 - 決算特別委員会
 - 区民福祉委員会
 - 議会改革特別委員会委員長
- ☒ 八広3丁目6番3号
☎ 03-3617-4129・090-6043-3869



沖山 仁

- 予算特別委員会委員長
 - 企画総務委員会
 - 都区制度改革等特別委員会
- ☒ 京島1丁目39番1号918号室
☎ 03-3617-6558



坂井 ユカコ

- 地域子ども文教委員会
 - 議会改革特別委員会副委員長
- ☒ 東駒形2丁目2番4号
☎ 03-3622-7063・090-3617-4313



佐藤 篤

- 区民福祉委員会委員長
 - 議会改革特別委員会
 - 予算特別委員会
- ☒ 京島3丁目18番4号
☎ 090-8567-8293



しもむら 緑

- 産業都市委員会
 - 議会改革特別委員会
 - 予算特別委員会
- ☒ 亀沢4丁目22番8号608号室
☎ 080-2443-0212



加藤 拓

- 副幹事長・議会運営委員会
 - 地域子ども文教委員会委員長
 - 議会改革特別委員会
- ☒ 緑1丁目2番12号503号室
☎ 050-1334-9640